

Heartbeat series ❤️



Sensor Manual

センサーデバイス説明

- ・リアルタイムで心拍数、呼吸数、消費カロリーをモニタリングします。
- ・2時間のフル充電で30時間動作し、約3カ月スタンバイできます。



- ・センサーをウェアに装着後、電源ONになります。
 - ・センサーをウェアから取り外すと電源OFFになります。
- ※ウェアを洗濯する際は、必ずセンサーを取り外してから洗濯してください。

※センサーLED仕様

- | | | |
|---------|-----|----------|
| 青色点滅 | ・・・ | 携帯端末と接続中 |
| 緑色点滅/点灯 | ・・・ | 充電中 |
| 赤色点滅 | ・・・ | 電池残量少 |

アプリ説明

1. 以下のQRコードよりアプリ (Wearable Challet) をダウンロードして、インストールを行います。



2. 携帯端末のBluetoothを「ON」にします。
3. アプリを起動し、「w」マークをタップすると、自動で接続します。
4. 接続が完了すると以下の画面が表示され、アプリを使用できます。



※1つのセンサーに対して、1つの携帯端末としか、接続できません。
他のセンサーもしくは携帯端末と接続する際はアプリから
接続解除をしてください。

1. 分解・修理・改造

本製品を分解したり修理しないでください。

火災、感電、怪我等の原因となります。修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

2. 異常時

異常時には直ちに使用を中止してください。

そのまま使用すると、火災、感電、怪我等に繋がることがあります。

直ちに販売店へ点検、修理を依頼してください。※本体が熱をもつことがありますが、故障ではありません。

3. 故障時

故障時は直ちに使用を中止してください。

そのまま使用すると、火災、感電、怪我等に繋がることがあります。

直ちに販売店へ点検、修理を依頼してください。※本体が熱をもつことがありますが、故障ではありません。

4. 使用上の注意

可燃物を近づけないでください。

家電製品の中には、電熱ヒーターの熱を利用して暖房や調理をする製品があります。

ヒーターの表面温度は製品によって異なりますが、製品の機能の必要上 300℃以上の温度になるものもあります。

通常の紙の発火点は 300℃程度ですので、可燃物があれば十分に火災に繋がる恐れがあります。

5. 乳幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・怪我等の恐れがあります。

6. 本来の用途目的以外の使用はしないでください。

電熱を利用した家電製品は、使用目的によって温度が異なります。

本来の使用目的以外の用途で使用した場合、やけどや火災に繋がる為、絶対に止めてください。

7. 分解や改造をしない。

火災や感電の原因となります。内部点検や修理は相談窓口にご依頼ください。

8. 指定以外の充電方法で充電しない。

火災や怪我等の原因となることがあります。

9. ケーブル類を傷つけない。

熱器具に近づけたり、加熱したり、加工したりすると火災や感電の原因となることがあります。

また、ケーブル類を抜くときはコードに損傷を与えないように必ずプラグを持って抜いてください。

10. 濡れた手で使用しない。

感電の原因になることがあります。

11. 長時間使用しないときは電源を外す。

長時間使用しないときは、USB ケーブルを本体から外して保管してください。火災の原因になることがあります。

12. 病院などの医療機関内、医療用機器の近くでは使用しない。

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。

13. 航空機内では使用しない。

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。

14. センサーを付けたまま洗濯しないでください。

機器内に水が入り、故障・感電の原因となる恐れがあります。

15. センサーは湿気を避け、乾燥した場所で保管してください。

16. センサーを長期間使用しない場合は、月に一度充電してください。

お問い合わせ先

フリーコール **0800-123-6110** (平日 10:00-17:00)

左記時間帯以外は
03-5778-4164